

MICRO ACEの新製品

鉄道模型マイクロエース

平成 年 月

株式会社マイクロエース

製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更することがありますので、予めご了承願います。

A1874 京成3200形 更新車 ファイヤーオレンジ 6両セット

予価:19,800円(税別)

JANコード:116715 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)
実車	京成3200形は1964(昭和39)年に京成初の両開き扉を持つ通勤車両として登場しました。3年余の間に88両が製造されたうち、初期に登場した20両は4両編成8台車が全て電動台車でしたが、のちに登場したグループでは先頭車の運転台寄り台車が付随台車に変更されて主電動機出力が増強されました。1985(昭和60)年から車両更新工事・冷房改造が行われ、前面のライト形状の変更や電動式行先表示器の設置などが行われてイメージを一新しました。また、一部の編成の6両固定編成化が行われ、運転台が撤去された部分は側面と妻面の接合部が角ばっているなどの特徴があるほか、中間車のパンタグラフの移設が行われ、ダブルパンタ車が登場するなどの外見上の変化があります。1980年代以降の京成通勤車の塗装は「ファイヤーオレンジ」と呼ばれる朱色をベースとして窓下にステンレスの縁取りがついたアイボリーの帯が入ったもので、1990年代に入って現在の塗装に変更されるまでの間、多くの人々に親しまれました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・京成3200形のバリエーションモデル ・ヘッドライト、テールライト点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付) ・フライホイール付動力ユニット搭載

ファイヤーオレンジのボディにクリーム色のボディ



- ・パンタグラフ周りの配管を別パーツにて立体的に再現
- ・モハ3228は先頭車からの改造中間車

京成電鉄商品化許諾済

編成図 A1874

モハ3264	モハ3263	モハ3228	モハ3227(M)	モハ3226	モハ3225
--------	--------	--------	-----------	--------	--------

ライト

←押上・上野

ライト

成田空港・千葉中央→

オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004

付属品 行先シール